

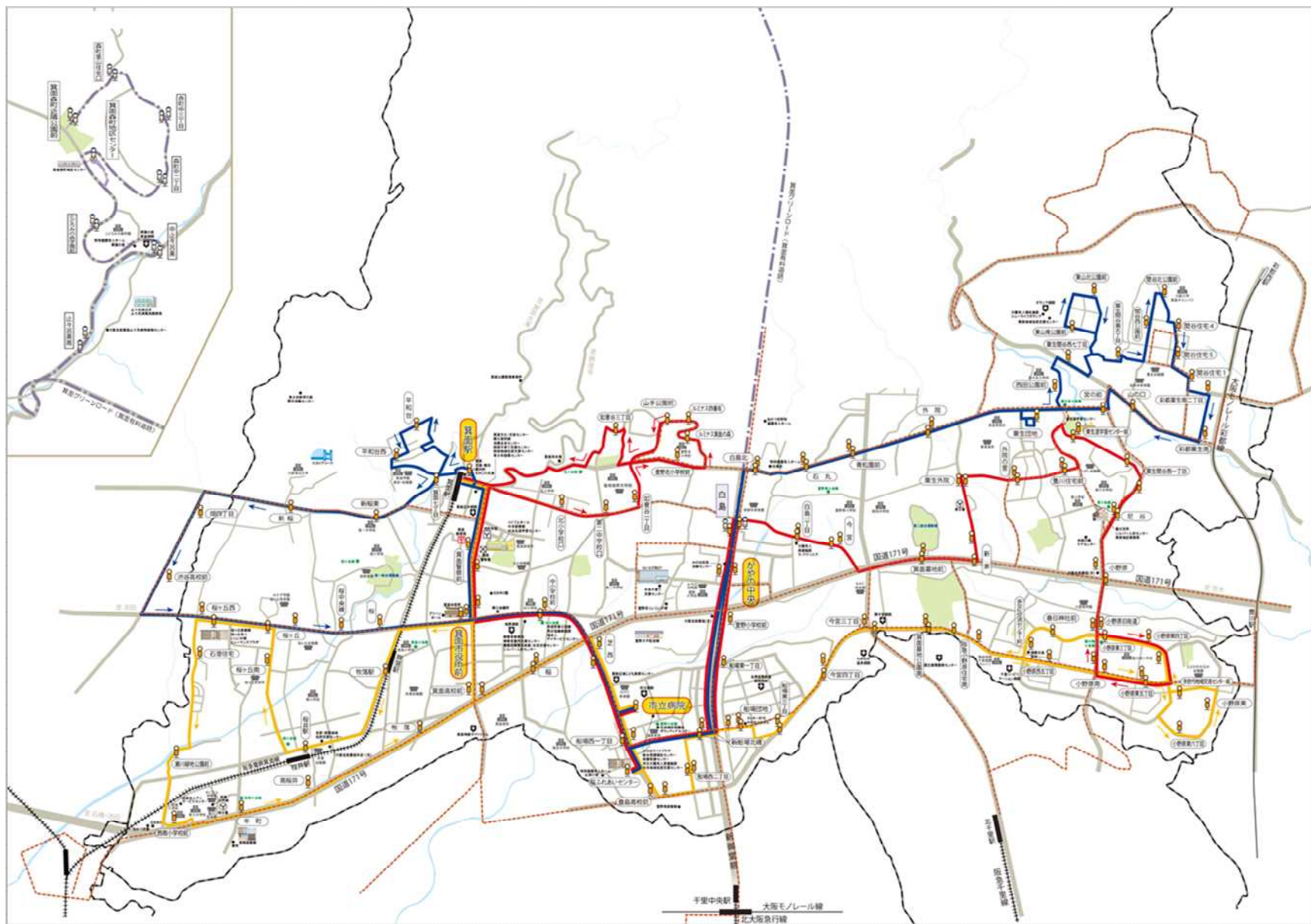
参 考 資 料

1. 参考資料②の補足資料 (P2～P15)
2. 第4回分科会での利用促進策アンケート調査の結果 (P16～P19)

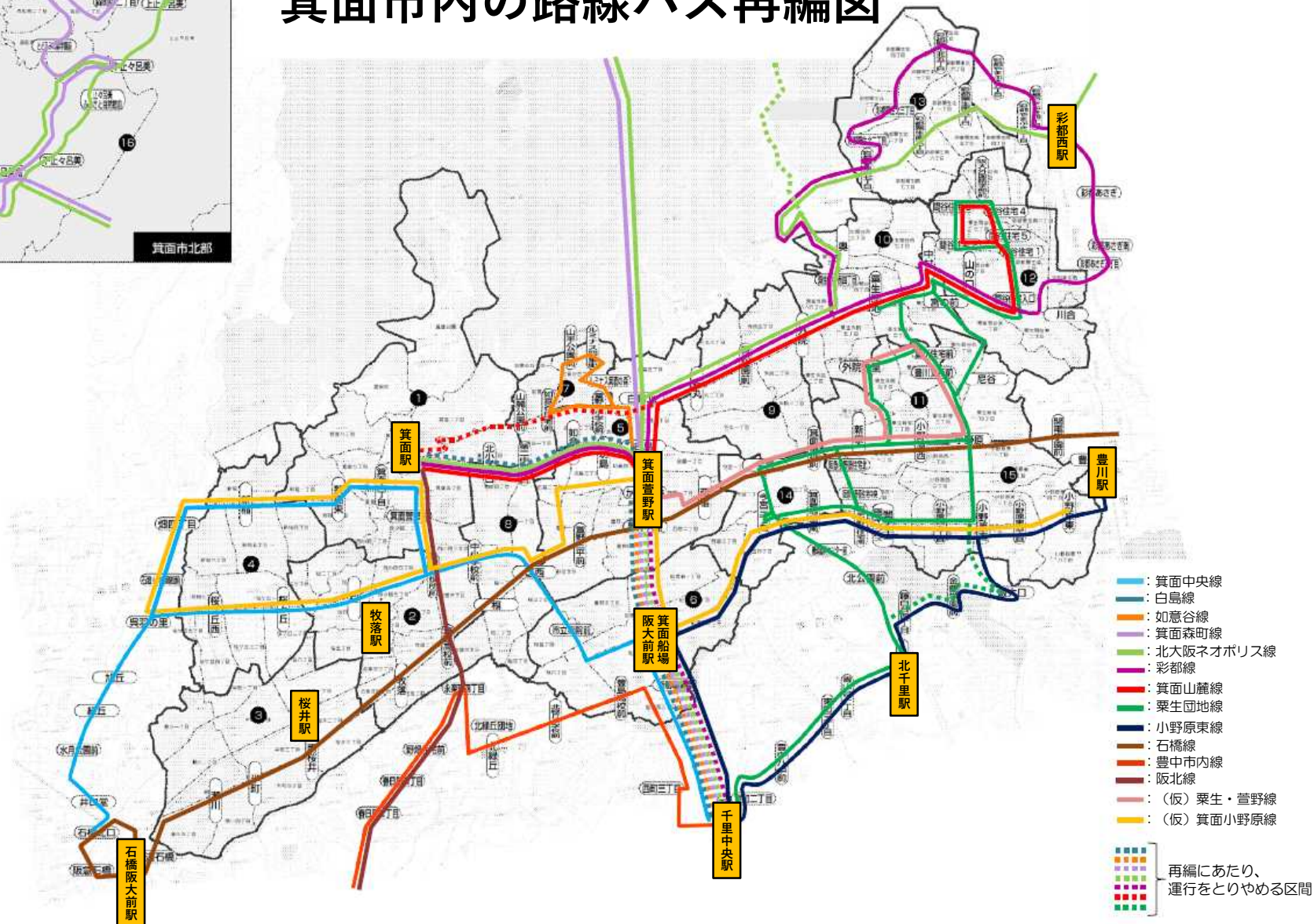
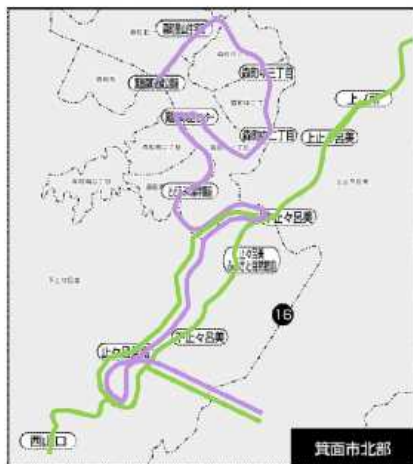
1. 参考資料②の補足資料

- (1) 彩都地域に隣接するバス停の移動について
- (2) 青松園地域への運行ルートの設定について
- (3) 赤ルートの小野原地域への運行の割愛について
- (4) 赤ルートの一方向運行について

現行のオレンジゆずるバSRルート図



北大阪急行線の延伸に伴う 箕面市内の路線バス再編図



1. 配布資料①の補足資料

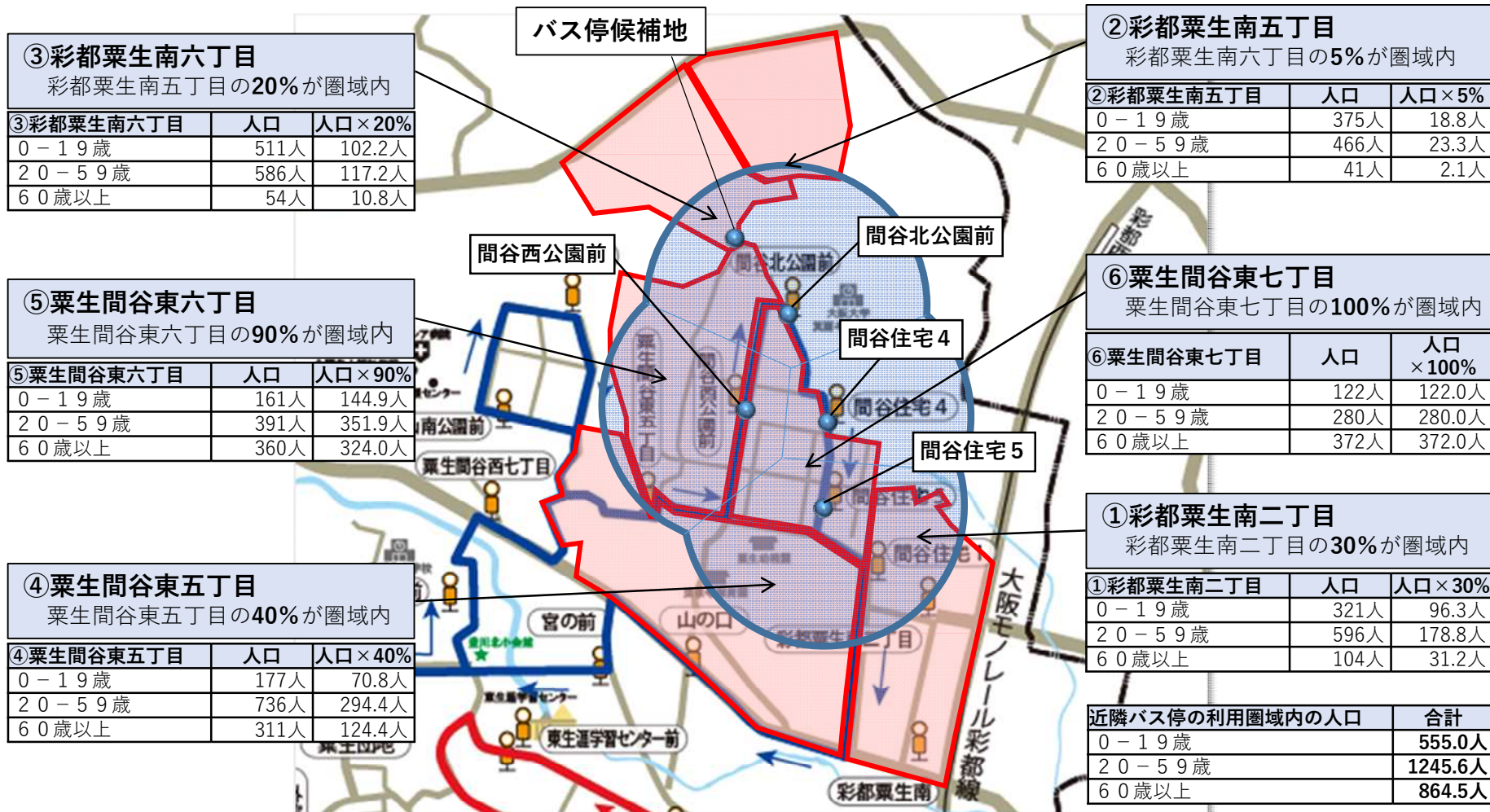
(1) 彩都地域に隣接するバス停の移動について

◆彩都地域の需要予測

※需要予測の算定方法：圏域における人口×現状のバス利用率＝バス需要

●彩都地域の近隣バス停の利用圏域を設定し、圏域内の人口を算定

※バス停圏域（バスサービスエリア）は、バス停から半径300mとして設定



1. 配布資料①の補足資料

●彩都地域近隣バス停の利用者数の年齢構成を算定

【近隣バス停利用者数】

彩都地域周辺の間谷西公園前、間谷北公園前、間谷住宅4、間谷住宅5を近隣バス停とします。

近隣バス停の一日の利用者 (OD調査)	30人
---------------------	-----

近隣バス停の利用者30人の年齢構成 (OD調査)	0-19歳	1.0人
	20-59歳	7.2人
	60歳以上	21.7人

※利用者30人のうち、年齢無回答の利用者が1名含まれていたため、年齢区分の構成比で按分し、各年齢区分に振り分けている

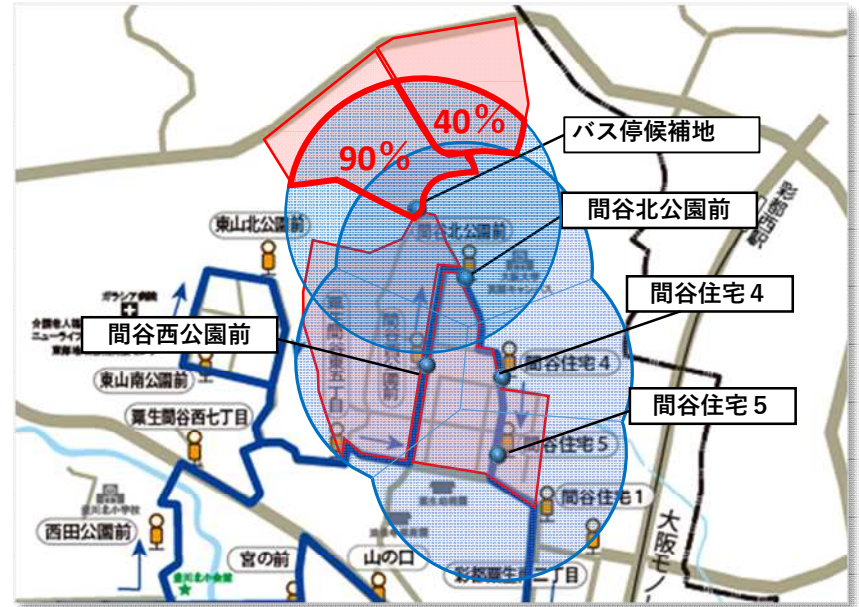


●彩都地域近隣バス停の利用者数の年齢構成から近隣バス停の利用圏域内でオレンジゆずるバスを利用する人の割合を算定

近隣バス停の利用圏域内でオレンジゆずるバスを利用する人の割合 (利用率)	0-19歳	0.2%
	20-59歳	0.6%
	60歳以上	2.5%

近隣バス停の利用圏域内の人口	合計
0-19歳	555.0人
20-59歳	1245.6人
60歳以上	864.5人

●算定した利用率から、バス停が移動した場合の彩都地域の利用者数を算定



【バス停候補地の利用圏域内人口】

利用圏域は、彩都粟生南五丁目の40%と彩都粟生南六丁目の90%と想定します。

町丁目	0~19歳	20~59歳	60歳以上	合計
彩都粟生南五丁目 (圏域内40%)	150.0人	186.4人	16.4人	352.8人
彩都粟生南六丁目 (圏域内90%)	459.9人	527.4人	48.6人	1,035.9人
利用圏域内人口の合計	609.9人	713.8人	65.0人	1,388.7人

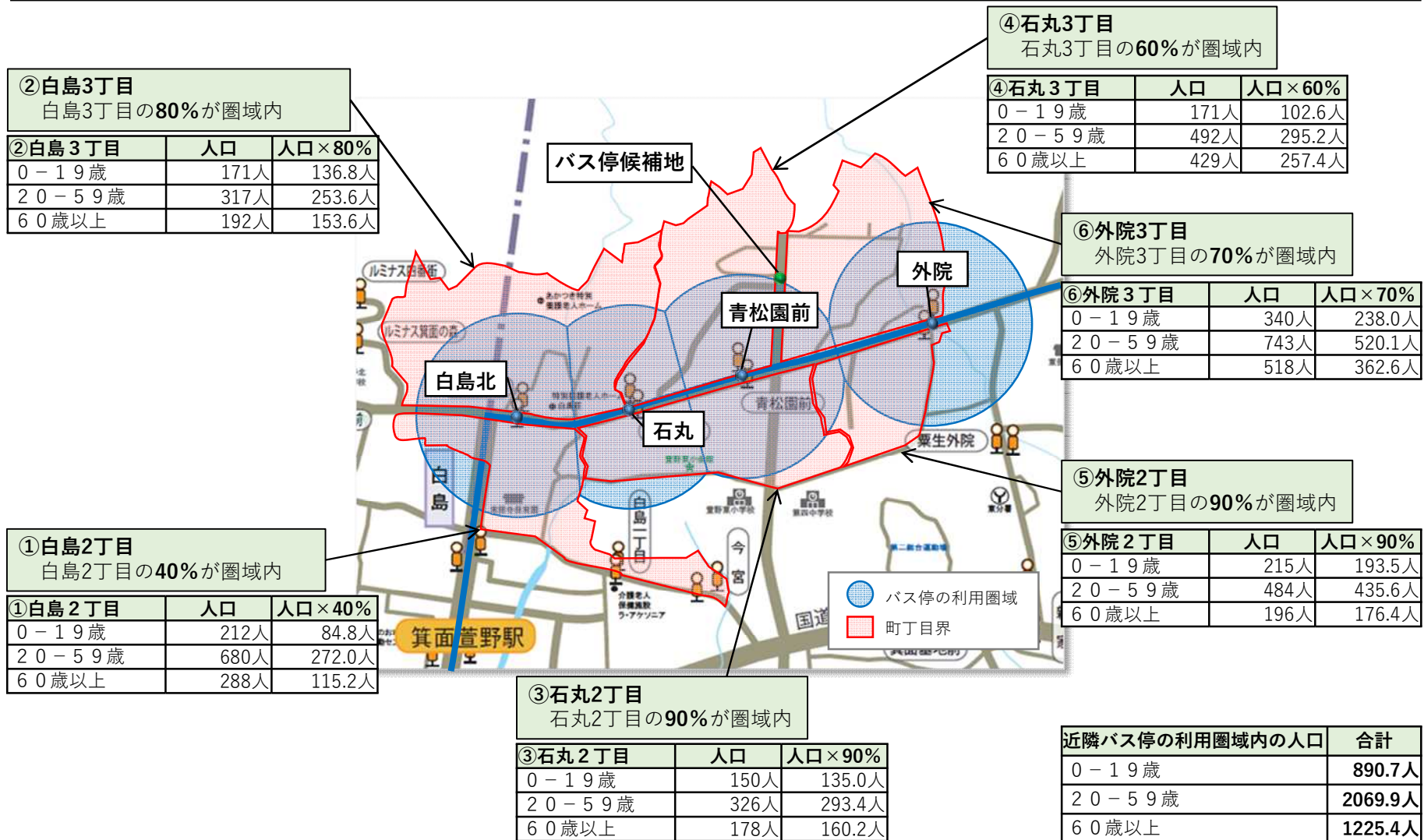
バス停候補地の利用者数	0-19歳	1.1人
	20-59歳	4.2人
	60歳以上	1.6人
	合計	6.9人

1. 配布資料①の補足資料

(2) 青松園地域への運行ルートの設定について

◆青松園地域の需要予測

- 青松園地域の近隣バス停の利用圏域を設定し、圏域内の人口を算定
- ※バス停圏域（バスサービスエリア）は、バス停から半径300mとして設定



1. 配布資料①の補足資料

バス停候補地におけるバス利用カバー圏域の人口及びバス利用率からバス需要を算定

●青松園地域近隣バス停の利用者数の年齢構成を算定

【近隣バス停利用者数】

青松園地域周辺の白島北、石丸、青松園前、外院を近隣バス停とします。

近隣バス停の一日の利用者（OD調査）	38人
--------------------	-----

近隣バス停の利用者38人の年齢構成（OD調査）	0-19歳	3.1人
	20-59歳	9.2人
	60歳以上	25.7人

※利用者38人のうち、年齢無回答の利用者が1名含まれていたため、年齢区分の構成比で按分し、各年齢区分に振り分けている。

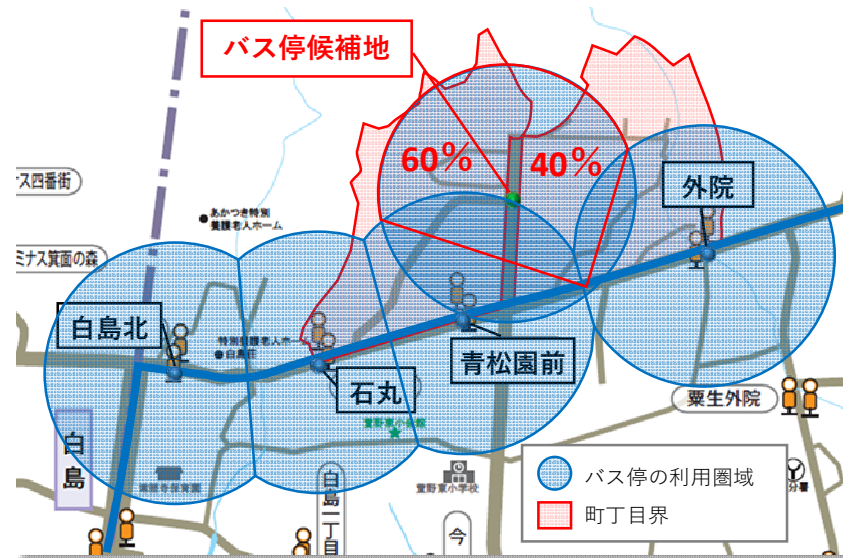


●青松園地域近隣バス停の利用者数の年齢構成から近隣バス停の利用圏域内でオレンジゆずるバスを利用する人の割合を算定

近隣バス停の利用圏域内でオレンジゆずるバスを利用する人の割合（利用率）	0-19歳	0.3%
	20-59歳	0.4%
	60歳以上	2.1%

近隣バス停の利用圏域内の人口	合計
0-19歳	890.7人
20-59歳	2069.9人
60歳以上	1225.4人

●算定した利用率からバス停候補地の利用者数を算定



【バス停候補地の利用圏域内人口】

利用圏域は、石丸3丁目の60%と外院3丁目の40%と想定します。

町丁目	0～19歳	20～59歳	60歳以上	合計
石丸3丁目 (圏域内60%)	102.6人	295.2人	257.4人	655.2人
外院3丁目 (圏域内40%)	136人	297.2人	207.2人	640.4人
利用圏域内 人口の合計	238.6人	592.4人	464.6人	1,295.6人

バス停候補地の利用者数	0-19歳	0.8人
	20-59歳	2.6人
	60歳以上	9.7人
	合計	13.2人

1. 配布資料①の補足資料

(2) 青松園地域への運行ルートの設定について

◇OD調査における池田市域バス停（畑四丁目、渋谷高校前）の影響

青ルート		降車バス停						影響人員の合計	路線バスでカバーできる人数
		畑四丁目	渋谷高校前	桜ヶ丘	箕面市役所前	中小学校前	市立病院		
乗車バス停	箕面駅	1	1						
	箕面七丁目	0	1						
	新稲	1	0						
	畑四丁目		0	0	0	3	0	1	4
	渋谷高校前	0		1	2	0	1	1	5
	稲ふれあいセンター	0	1						
	箕面警察前	0	1						
影響人員の合計		2	4						
路線バスでカバーできる人数		1	1						

池田市域のバス停から乗車する利用者への影響

- ・畑四丁目で計4人乗車
- ・渋谷高校前で計5人乗車

⇒いずれも路線バスで9人すべてカバーすることが可能

路線バス（仮）箕面小野原線
及び箕面中央線にてカバー可能

池田市域のバス停で降車する利用者への影響

- ・畑四丁目で計2人降車
- ・渋谷高校前で計4人降車

⇒うち2名は路線バスでカバーすることが可能

池田市域バス停を割愛する場合の影響人員は15人ですが、うち11人は路線バスでの代替が可能となる想定です。

1. 配布資料①の補足資料

(2) 青松園地域への運行ルートの設定について

◇OD調査における豊島高校前・船場西二丁目バス停の影響

黄ルート		降車バス停							影響人員の合計	路線バスでカバーできる人数
		豊島高校前	船場西二丁目	今宮三丁目	稲ふれあいセンター	市立病院	箕面市役所前	桜井駅		
乗車バス停	箕面駅	1	2							
	市立病院	0	1							
	稲ふれあいセンター	0	2							
	豊島高校前		0	2	0	0	0	1	0	3
	船場西二丁目	0		0	2	1	2	1	1	7
	小野原東四丁目	0	1							
	小野原東三丁目	0	1							
	桜井駅	1	0							
	南桜井	1	0							
	箕面市役所前	0	1							
影響人員の合計		3	8							
路線バスでカバーできる人数		0	0							

豊島高校前・船場西二丁目から乗車する利用者への影響

- ・豊島高校前で計3人乗車
- ・船場西二丁目で計7人乗車
- ⇒影響人員は10人となります。

豊島高校前・船場西二丁目で降車する利用者への影響

- ・豊島高校前で計3人降車
- ・船場西二丁目で計8人降車
- ⇒影響人員は11人となります。

豊島高校前・船場西二丁目を割愛する場合の影響人員は21人と想定されます。

1. 配布資料①の補足資料

(2) 青松園地域への運行ルートの設定について

◇OD調査における稲・箕面高校前バス停の影響

黄ルート		降車バス停										影響人員の合計	路線バスでカバーできる人数		
		箕面高校前	稲	市立病院	新船場北橋	船場団地	阪急小野原住宅南	小野原南	小野原東六丁目	小野原東四丁目	箕面警察前			箕面駅	箕面市役所前
乗車バス停	箕面駅	1	0												
	箕面警察前	0	1												
	箕面市役所前	0	0												
	箕面高校前		0	4	2	1	0	0	1	1	3	5	1	18	0
	稲	0		0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	4	0
	小野原東四丁目	0	1												
	多文化交流センター前	1	0												
	今宮三丁目	0	1												
	船場団地	1	0												
	市立病院	3	1												
	芝西	1	0												
	影響人員の合計	7	4												
路線バスでカバーできる人数	0	0													

稲・箕面高校前から乗車する利用者への影響

- ・稲で計4人乗車
- ・箕面高校前で計18人乗車

⇒影響人員は22人となります。
うち、18人は黄ルートでアクセスが可能ですが、桜ヶ丘・瀬川・半町方面を1周する必要が生じ、従来より所要時間が増加します。

稲・箕面高校前で降車する利用者への影響

- ・稲で計4人降車
- ・箕面高校前で計7人降車

⇒影響人員は11人となります。
うち、7人は黄ルートでアクセスが可能ですが、桜ヶ丘・瀬川・半町方面を1周する必要が生じ、従来より所要時間が増加します。

稲・箕面高校前を割愛する場合の影響人員は33人です。

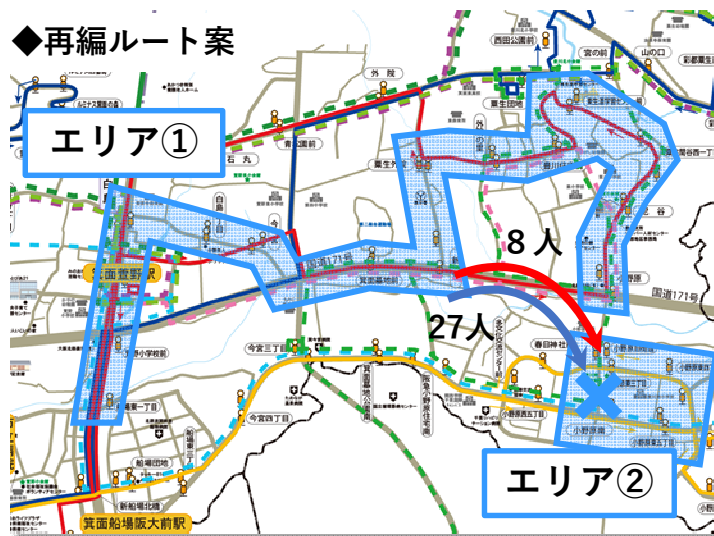
1. 配布資料①の補足資料

(3) 赤ルートの小野原地域への運行の割愛について

赤ルート		降車バス停			
		小野原旧街道	小野原東四丁目	小野原東五丁目	小野原南
↓ ①	② →				
乗車バス停	かやの中央	0	1	0	4
	白島一丁目	0	0	0	1
	今宮	0	0	0	0
	箕面墓地前	0	1	0	0
	新家	0	0	0	0
	粟生外院	0	0	2	0
	外院の里	1	0	0	0
	豊川住宅前	1	0	1	1
	東生涯学習センター前	1	0	0	3
	粟生間谷西一丁目	0	2	0	0
	尼谷	1	0	2	1
	小野原	0	0	2	2

路線バス（仮）箕面小野原線にてカバー可能

◆再編ルート案



— 実線
オレンジ
ゆずるバス
- - 破線
阪急バス

路線バス粟生団地線が運行。

※詳細な運行ルートやバス停については現在運行事業者において検討中。

エリア①→②への移動において、乗換えや路線バス利用への変更が必要な人数（影響人員）

27人

うち、路線バスで代替可能な人数

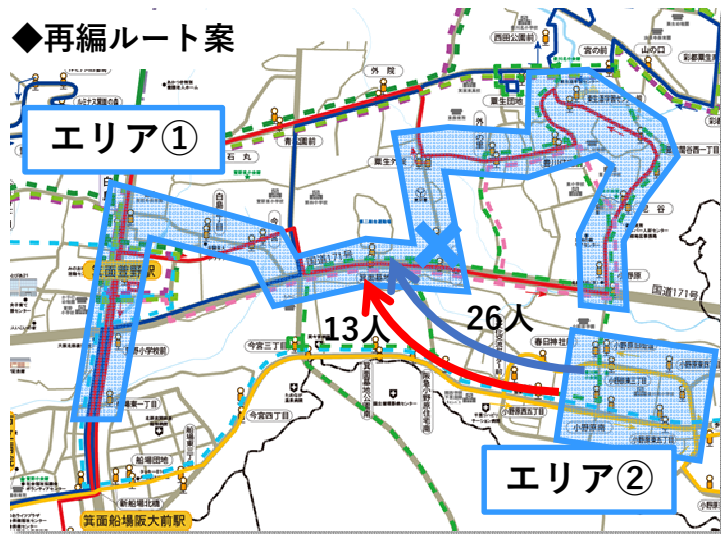
8人

1. 配布資料①の補足資料

(3) 赤ルートの小野原地域への運行の割愛について

赤ルート		降車バス停													
		小野原	尼谷	粟生間谷西二丁目	東生涯学習センター前	豊川住宅前	外院の里	粟生外院	新家	箕面墓地前	今宮	白島二丁目	かやの中央	萱野小学校前	船場東一丁目
乗車バス停	小野原旧街道	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小野原東四丁目	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	小野原東五丁目	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	4	0	0
	小野原南	2	1	1	4	1	1	0	0	0	0	0	5	0	0

路線バス
(仮)箕面小野原線
にてカバー可能



路線バス粟生団地線が運行。
※詳細な運行ルートやバス停については
現在運行事業者において検討中。

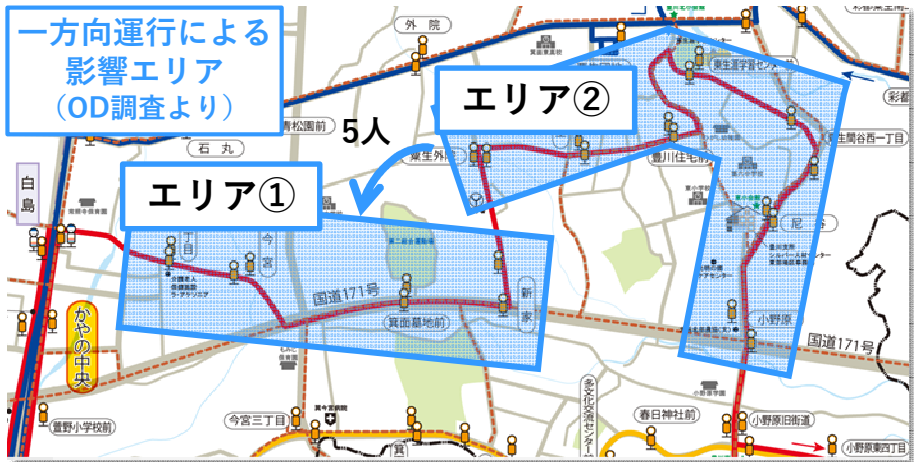
エリア②→①への移動において、乗換えや路線バス利用への変更が必要な人数（影響人員）	26人
うち、路線バスで代替可能な人数	13人

1. 配布資料①の補足資料

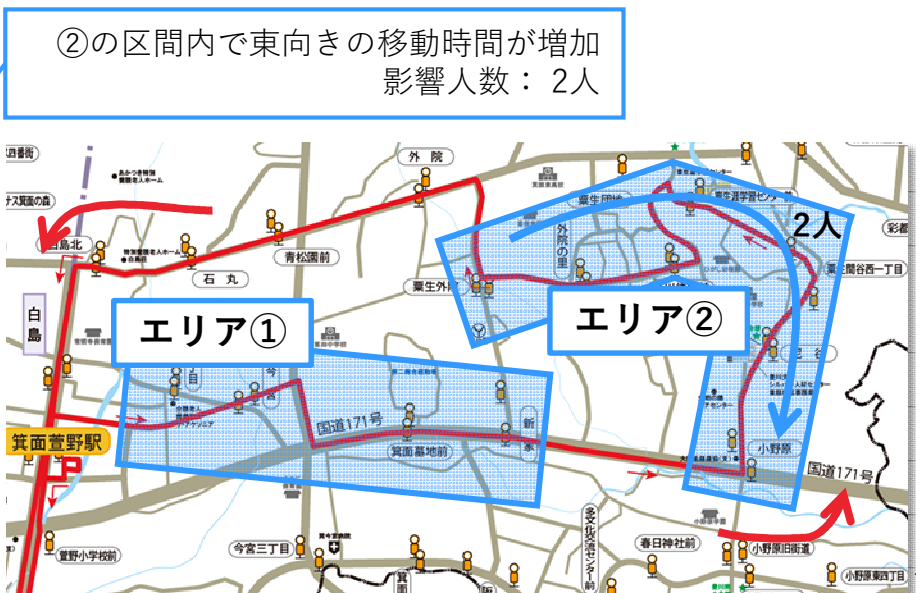
(4) 赤ルートの一方向運行について

赤ルート		降車バス停			
		新家	箕面墓地下	今宮	白島一丁目
↓ ② ① →					
乗車バス停	小野原	1	0	0	0
	尼谷	0	1	0	0
	粟生間谷西一丁目	0	1	0	0
	東生涯学習センター前	0	0	0	0
	豊川住宅前	0	0	0	0
	外院の里	0	0	0	0
	粟生外院	0	2	0	0

②→①への移動時間が増加
影響人数：5人



赤ルート		降車バス停					
		外院の里	豊川住宅前	東生涯学習センター前	粟生間谷西一丁目	尼谷	小野原
乗車バス停	粟生外院	0	0	1	0	0	0
	外院の里		0	1	0	0	0
	豊川住宅前			0	0	0	0
	東生涯学習センター前				0	0	0
	粟生間谷西一丁目					0	0
	尼谷						0



1. 配布資料①の補足資料

(4) 赤ルートの一方向運行について

現行赤ルート（東部）のバス停利用者数（OD調査）



(路線バス)

— 石橋線

— (仮称) 粟生・萱野線

(オレンジゆずるバス)

— 赤ルート

2. 第4回分科会での利用促進策 アンケート調査の結果

- 対象者：オレンジゆずるバス再編検討分科会委員（50名）
- 回収数：28名

2. 第4回分科会での利用促進策アンケート調査の結果

①現在、オレンジゆずるバスを使っていない人に使ってもらうための利用促進について

分類	意見の内容	回答数 (件)
阪急バスとの連携	阪急バスとの共通券	2
	阪急バスとの乗継割引	1
	オレンジゆずるバスの割引等を阪急バスにも拡大	1
バス運行の改善	阪急バスとの乗継割引を周知強化	1
	増便、臨時便	2
	増席	1
運賃	バス停の新設	1
	ゆずるバスの恒常的値引き	1
バスマップ 時刻表等の配布	子ども無料	1
	バスマップの配布	4
イベント	高齢者向けのわかりやすいバス時刻表の配布	1
	ゆずるバス無料の日、公共交通無料の日	3
	バススタンプラリー	1
	オレンジゆずるバスをテーマとしたの フォトコンテスト	1
	子どもに抽選券配布	1
	直接ゆずるバスに乗れない地域のかたへの 周知イベント実施	1
ゆずるバスの 宣伝・PR	もみじだよりでPR	3
	宣伝チラシ	2
	ポスター掲示（公共施設、商業施設等）	2
	電車広告	1
ゆずるバス サポーター店	サポーター店のポイント制や割引、プレゼント	2
	サポーター店の店舗数充実、継続	3
	サポーター店の割引券配布	1
	サポーター店の周知強化	1
近隣店舗との連携	近隣店舗の割引券等の配布	2
	商業施設の割引等の既存事業をイベント 等でPR	1
丁寧な情報提供	近隣店舗と商品開発	1
	誰でも乗れることの周知	4

分類	意見の内容	回答数 (件)
丁寧な情報提供	誰でも乗れることの周知	4
	回覧板等に情報掲載	1
	行先掲示をわかりやすく	1
バス無料券 ・割引券配布	ゆずるバスの無料券・割引券の配布	4
その他の策	ゆずるバスサポーターを募集、寄付に応じてバス乗車券等のプレゼント	1
	スポット巡りマップの作成	2
	運転手にインタビューしおすすめ散策 コースを紹介	1
	食品企業との商品開発	1
	転入者への外出調査、利便施設等の案内	1
	利用メリットや利用者の「良かった声」 の紹介	1
	免許返納者に割引	1
	自治会での運転免許証返却、バス利用の 呼びかけ、割引券配布	2
	イベント等開始時間をゆずるバスダイヤ に調整して利用促進	1
	二酸化炭素排出削減量をポイント化した 経済圏づくり	1
	ノーマイカーデーの促進	1
サイクル&バスライド駐輪場の確保	1	
どこからでも乗れるハンドストップ乗車	1	
好きな場所で下車（ある程度の範囲内： 高齢者向け）	1	
ゆずるバスの応援歌を募集	1	
その他	公共交通の利用促進（路上での駐車場入 場待ち防止、右折進入禁止等）	1
	腰掛付きショッピングカート（手押し カート）の購入先を告知し、バスに乗車 可能であり、バスを待つときに座ることが 出来ることを説明。	1

2. 第4回分科会での利用促進策アンケート調査の結果

②現在、オレンジゆずるバスをご利用されている人に対しての利用促進について

分類	意見の内容	回答数 (件)
阪急バスとの連携	阪急バスとの乗継割引	1
	阪急バスとの共通回数券	1
	オレンジゆずるバスの割引等を阪急バスにも拡大	1
	阪急バスとオレンジゆずるバスの時刻表を配布	1
バス運行の改善	増便、一部区間増便	2
	双方向運行の時間帯設定	1
	日中等の一部時間帯を現行ルートで運行	1
	バスダイヤ見直し	1
運賃	乗車賃の一本化	1
ゆずるバスの 宣伝・PR	イベント案内、チラシ等	1
ゆずるバスサポーター店	バスサポーター店の周知強化	3
	バスサポーター店を追加広募	1
	サポーター店の割引商品券の配布	1
乗車特典	利用ポイントの導入	3
	子供向けポイントカード	1
	乗車証明券を集めてグッズプレゼント	1
	年間利用回数に応じた表彰	1
バス停環境整備	バス停の環境整備	4
	主要施設においてのデジタルサイネージ	1
	広告付きのベンチ設置	1
住民による呼びかけ 意識醸成	自治会による利用促進活動	2
	利用者からの家族・友人等への利用呼びかけ	1
バス運行環境 (定時性確保)	バス優先レーンの設置	1
	信号機との連携	1
北大阪急行との連携	北大阪急行との乗継割引	1
バス無料券 ・割引券配布	ゆずるバスの割引回数券の販売	2
アプリ開発	バスロケ等を統合したアプリ開発	3

分類	意見の内容	回答数 (件)
その他の策	スポット巡りマップの作成	1
	ゆずるバスへの市民意見を募集する機会づくり	1
	バス台数確保や運転士確保のための事業者、利用者による募金	1
	デジタルサイネージに健康測定機能を実装、結果からクリニック等を紹介	1
	手のツボ等、「乗車中の健康法」を解説したパンフレット作成	1
	オレンジゆずるバスを用いたウォーキングの提案	1
	女性ドライバーに運転依頼、オレンジ色のベレー帽貸与	1
その他意見	高校生、医療系専門学生にベビーカー等乗降支援	1
	オレンジゆずるバスのある日常を小説として募集、公開	1
その他	現利用者より新規ユーザー獲得に注力すべき	3
	質問に専門語を使わないでください。高齢者には分かりません。ネットで調べました。	1
	表示板は、今のままで良いと思います。バス位置情報は必要ありません。そのバスにしか乗らないいんですから、他の方法はないのですから。	
	高齢者の利用である以上、これ以上の伸びは苦しい。ワクチンを打つ方も確かに高齢者であり割引券、無料券の案もあるだろうが、そんなものは一過性。しないよりはした方がマシの程度だと思う。スーパー等の割引とセットにするも同様、したほうがマシの程度。第一、現在もしているが効果は見られないと思える。広報活動、宣伝の効果もも見られないし、根本的な利用者増員にはならない。	1

2. 第4回分科会での利用促進策アンケート調査の結果

③オレンジゆずるバスを使えない人に対する利用促進について

分類	意見の内容	回答数 (件)
阪急バスとの連携	オレンジゆずるバスと阪急バスとの連携（乗継割引や路線の接続等）	8
	阪急バスとの乗継割引や時刻表を森町や彩都地域に周知する	2
	森町、彩都から来る阪急バスとオレンジゆずるバスの乗継バス停での発着時刻の同期、バス停位置調整	1
	オレンジゆずるバスと阪急バスとの彩都地域における乗継割引の実施	1
バス運行の改善	オレンジゆずるバスの増便	1
	オレンジゆずるバスの日祝運行の改良	1
	土日限定で彩都地域での運行	1
	ルート・ダイヤの変更	2
運賃	75歳以上の高齢者の運賃値上げ（150円ほどにすべき）	1
バスマップ 時刻表等の配布	バス時刻表とバス停地図の配布（大きいもの）	1
イベント	オレンジゆずるバスを活用した貸切特別便や日帰りツアー、小旅行等を企画・提案	4
	中高生によるバス運転手へのインタビューと広報誌への記事の掲載 中高生向けにバス運転手の職業体験等を企画	1
	未就学児向けに「オレンジゆずるバス」の塗り絵を配布し、作品を市役所や駅等に掲示	1
バス車両	オレンジゆずるバスの車両の改良（小型化、大型化、座席数を増やす）	3
	増台し住宅地域内を走るルートの設定	1
	バリアフリー車の普及、啓発	1
その他の策	運行困難エリアの企業や学校が保有しているバスとの連携・協力	1
	自治会での運転免許証返却、バス利用の呼びかけ	1
	市内周遊フリーバスの販売	1
	一日乗車券のキャッシュレス支払の導入	1
	定期的な分析（特に新駅開通後や市立病院移転後の人の流れやニーズの変化）	1
	クラウドファンディングによる支援募集	1
	スーパーや市役所、病院等に意見箱を設置	1
全年齢が利用できるようにする	1	
その他意見	歩行器、買い物車で、後部より前まで移動しづらく不便である 使えない理由を分析すべき	1